



高萩市告示第55号

高萩市財政事情書の作成及び公表に関する条例（昭和30年高萩市条例第9号）の規定に基づき、平成26年4月1日から平成26年9月30日までにおける高萩市財政事情書を別紙のとおり公表いたします。

平成26年11月1日

高萩市長 小田木 真 代



財政事情の公表

平成26年度の一般会計の現予算額と執行状況（いずれも前年度からの繰越分を含みます。）についてお知らせします。

下表の予算額は、当初予算額12,280,000千円に前年度からの繰越分、補正予算の額等を合算したものとなっています。この額は、今後12月・3月の定例市議会の議決等により変更となる可能性があります。

また、9月30日現在における予算の執行率は、歳入が48.0%、歳出が39.2%となっています。

平成26年度一般会計執行状況

（平成26年9月30日現在）

（単位：千円）

歳		入		
款	予 算 額	収 入 済 額	予算額対比(%)	
市 税	4,064,789	2,298,490	56.5	
地 方 譲 与 税 等	542,860	243,367	44.8	
地 方 交 付 税	2,660,691	1,888,845	71.0	
国 ・ 県 支 出 金	2,387,813	834,551	35.0	
使用料及び手数料等	804,253	445,363	55.4	
繰 入 金	1,384,051	12	0.0	
繰 越 金	624,685	785,873	125.8	
市 債	1,298,900	0	0.0	
歳 入 合 計	13,768,042	6,496,501	47.2	

市民1人当たり・1世帯当たりの市税負担額状況

（人口・世帯数は平成26年9月30日現在）

人 口	30,515 人	市民1人当たり負担額（予算額に対して）	133 千円
世 帯 数	12,861 世帯	1世帯当たり負担額（予算額に対して）	316 千円

（単位：千円）

歳		出		
款	予 算 額	支 出 済 額	予算額対比(%)	
議 会 費	194,352	101,042	52.0	
総 務 費	1,304,811	415,895	31.9	
民 生 費	4,318,293	1,661,402	38.5	
衛 生 費	862,853	322,959	37.4	
農 林 水 産 業 費	264,139	84,944	32.2	
商 工 費	244,624	118,047	48.3	
土 木 費	1,857,443	836,140	45.0	
消 防 費	910,559	374,242	41.1	
教 育 費	1,767,078	523,158	29.6	
災 害 復 旧 費	190,635	41,608	21.8	
公 債 費	1,712,595	821,180	47.9	
諸 支 出 金	100,984	100,984	100.0	
予 備 費	39,676	0	0.0	
歳 出 合 計	13,768,042	5,401,601	39.2	

平成25年度の一般会計の決算状況（前年度からの繰越分を含みます。）についてお知らせします。

前年度決算額（歳入17,684,017千円 歳出16,599,977千円）と比較すると、歳入では23.5%の減、歳出では23.3%の減となっています。

平成25年度一般会計決算状況
(平成26年5月31日現在)

(単位：千円)

歳		入		
款		予算額	収入済額	予算額対比(%)
市	税	4,050,690	4,130,073	102.0
地方譲与税等		527,113	499,441	94.8
地方交付税		2,862,428	2,841,430	99.3
国・県支出金		2,751,103	2,530,567	92.0
使用料及び手数料等		877,880	909,744	103.6
繰入金	金	1,166,542	440,693	37.8
繰越金		1,084,040	1,084,040	100.0
市	債	1,521,300	1,087,500	71.5
歳入合計		14,841,096	13,523,488	91.1

市民1人当たり・1世帯当たりの市税負担額状況

(人口・世帯数は平成26年9月30日現在)

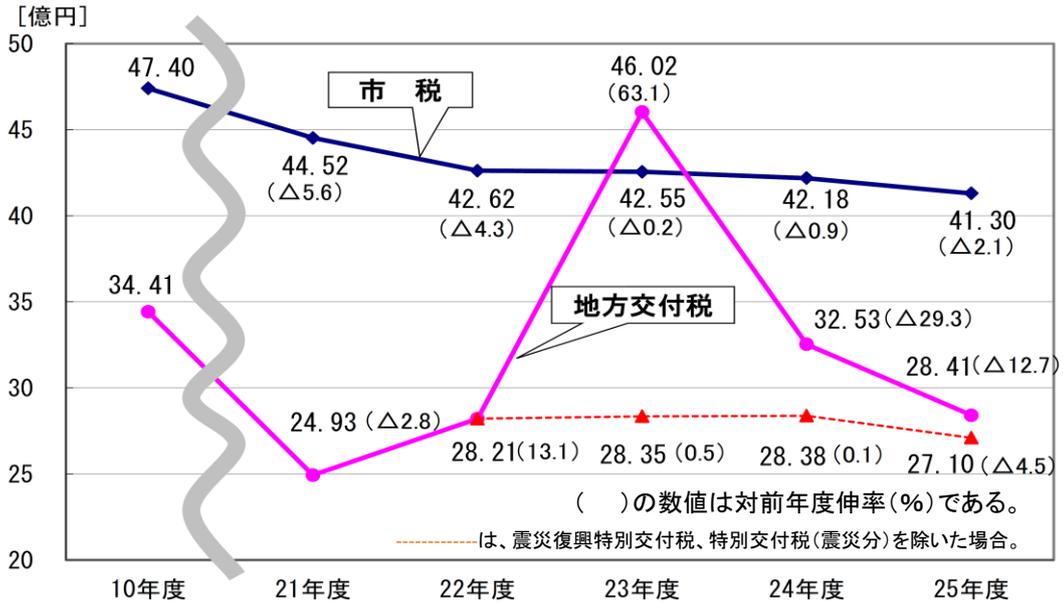
人口	30,515 人	市民1人当たり負担額（決算額に対して）	135 千円
世帯数	12,861 世帯	1世帯当たり負担額（決算額に対して）	321 千円

(単位：千円)

歳		出		
款		予算額	支出済額	予算額対比(%)
議会費		207,149	196,917	95.1
総務費		1,844,137	1,685,681	91.4
民生費		4,137,884	3,720,442	89.9
衛生費		876,666	778,519	88.8
農林水産業費		288,355	272,505	94.5
商工費		243,718	236,910	97.2
土木費		1,665,799	1,436,016	86.2
消防費		1,438,126	1,166,369	81.1
教育費		1,931,567	1,280,173	66.3
災害復旧費		325,029	109,868	33.8
公債費		1,765,795	1,753,231	99.3
諸支出金		100,984	100,984	100.0
予備費		15,887	0	0.0
歳出合計		14,841,096	12,737,615	85.8

歳入歳出差引残額（翌年度へ繰越）	785,873	千円	
内訳	継続費 繰越額	86	千円
	繰越明許費 繰越額	235,200	千円
	事故繰越し 繰越額	0	千円
	翌年度繰越額	550,587	千円

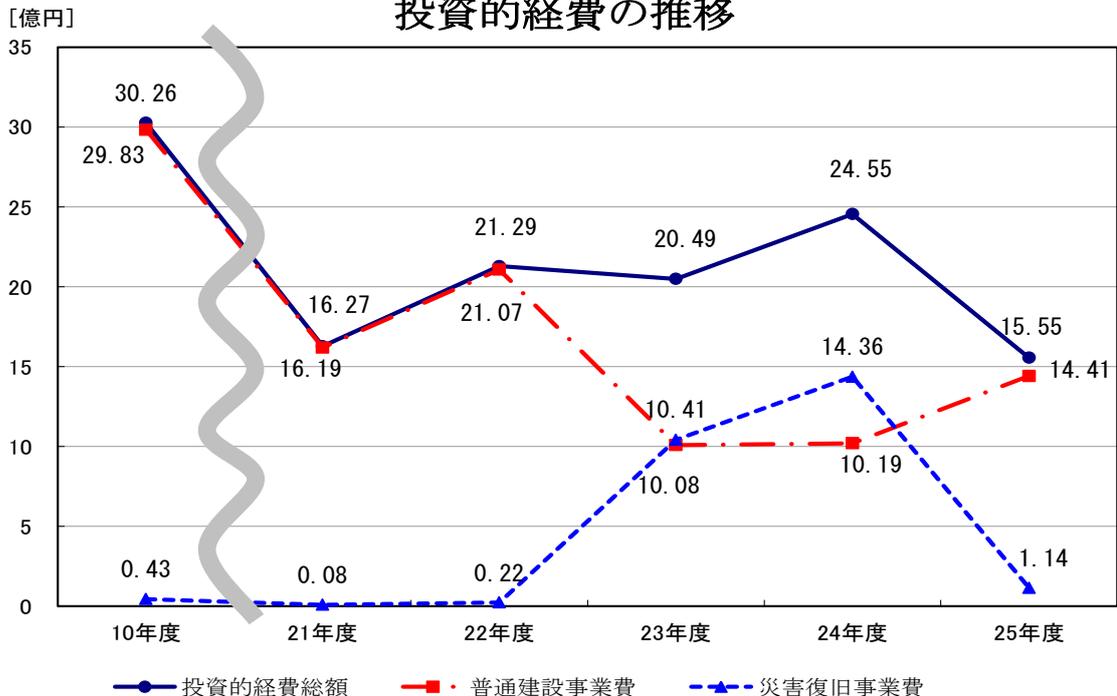
市税・地方交付税の推移



市税収入の平成25年度決算額については、法人市民税等の減額により前年度より約88百万円の減(△2.1%)となり、5年連続の減少となりました。

地方交付税については、震災復興特別交付税約2億8千9百万円の減額等により約4億1千2百万円の減(△12.7%)となりました。

投資的経費の推移



施設建設、道路や河川改良等のための投資的経費の平成25年度決算額については、前年度より約9億円の減(△36.7%)となりました。普通建設事業費は、災害公営住宅整備事業の増、防災行政無線(移動系)整備事業の増、高萩小学校体育館耐震補強・改修事業費及び秋山小学校体育館耐震補強・改修事業費の増等により約4億2千2百万円の増(41.4%増)。災害復旧事業費は、東日本大震災に係る災害復旧事業の約12億3千2百万円減(△92.6%)、平成25年4月豪雨等その他の災害復旧事業費を約9千万円減(△84.9%)により、約13億2千2百万円の減(△92.1%)となりました。

第三セクター等改革推進債の償還等、今後も厳しい財政状況が続きますが、定住人口の確保＝少子化対策を最優先とし、「事業の見直し」と「事業の再構築」の徹底を図り、真に緊急性・必要性の高い事業から取り組んでいきます。

市、日立・高萩広域下水道組合、高萩・北茨城広域工業用水道企業団の長期借入金の残高をお知らせします。（事務組合と企業団については高萩市負担分）

前回公表時（平成26年3月31日現在 合計26,748,869千円）と比較すると、全体で1,100,953千円の減となっています。

借入金現在高状況 (平成26年9月30日現在)

(単位：千円)

区分	現在高	主な内容
一般会計	15,178,417	第三セクター等改革推進債、新都市開発整備事業用地取得
特別会計	4,520	
霊園事業	4,520	秋山菖蒲霊園整備
企業会計	2,387,322	
上水道事業	1,930,797	小山ダム建設負担金、配水施設整備
工業用水道事業	456,525	配水施設整備、薬品注入設備改良
日・高下水道組合	7,602,769	下水道処理施設整備
高・北工水企業団	474,888	小山ダム建設負担金
合計	25,647,916	

市民1人当たり・1世帯当たりの借入金現在高の状況

(人口・世帯数は平成26年9月30日現在)

人口	30,515 人	市民1人当たり借入金残高	841 千円
世帯数	12,861 世帯	1世帯当たり借入金残高	1,994 千円

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、地方自治体が財政の健全性を判断するための指標（健全化判断比率）及び公営企業ごとの経営状況を明らかにする指標（資金不足比率）の公表が義務付けられました。

高萩市の平成25年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率をお知らせします。

健全化判断比率

健全化判断比率項目	平成25年度数値	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	13.92%	20.0%
連結実質赤字比率	—	18.92%	30.0%
実質公債費比率	17.2%	25.0%	35.0%
将来負担比率	120.4%	350.0%	

※実質赤字比率及び連結実質赤字比率については、赤字がないため算定されません。

資金不足比率

特別会計の名称	平成25年度数値	経営健全化基準
水道事業特別	—	20.0%
工業用水道事業	—	20.0%

※資金不足比率については、上記各会計に資金不足がないため算定されません。

- (1) 早期健全化基準とは
健全化判断比率のいずれかが早期健全化基準以上となった場合、「早期健全化段階」となります。いわばイエローカードともいうべき段階で、個別外部監査を受けることと「財政健全化計画」の策定が義務付けされ、国・県に対して報告義務を負います。
- (2) 財政再生基準とは
健全化判断比率のいずれかが財政再生基準以上となった場合、「財政再生段階」となります。いわばレッドカードともいうべき段階で、「財政再生計画」の策定が義務付けされ、総務大臣の同意を得なければ、地方債の発行が出来なくなります。
- (3) 経営健全化基準とは
早期健全化基準に相当するもので、公営企業会計の資金不足比率がこの基準以上となった場合、経営健全化計画の策定が義務付けされます。
- (4) 実質赤字比率とは
一般会計等の赤字額の標準財政規模に対する割合を表します。
- (5) 連結実質赤字比率とは
特別会計を含む全会計の赤字額の標準財政規模に対する割合を表します。
- (6) 実質公債費比率とは
一般会計等が負担する借入金の元利償還金等の標準財政規模に対する割合を表します。
- (7) 将来負担比率とは
一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する割合を表します。この比率が高い場合、将来これらの負担額を実際に支払う必要がありますので、今後の財政運営が圧迫される可能性が高くなります。
- (8) 資金不足比率とは
公営企業会計ごとの赤字（資金不足）額の事業規模に対する割合を表します。
- (9) 標準財政規模とは
地方公共団体の標準的な状態で通常収入が見込まれる一般財源の規模を表します。

市の財産の保有状況をお知らせします。
 ただし、（１）土地及び建物と（２）山林については面積での表示となっています。

財 産 に 関 す る 調 査

（平成26年9月30日現在）

（１）土地及び建物

区 分		土 地（地籍）	建 物（延面積）
本 庁 舎		10,739.29 m ²	6,287.76 m ²
その他の行政機関	消防施設	7,667.97	3,438.21
公 共 用 財 産	学 校	288,722.08	51,486.19
	公 営 住 宅	94,512.71	46,551.27
	公 園	240,527.48	909.62
	その他の施設	438,565.71	44,294.59
山 林	761,046.00		
原 野	22,312.20		
雑 種 地	57,380.92		
田	—		
宅 地	181,003.30		
墓 地	51,575.00		

（２）山 林

土地の権利区分	面 積
所 有	761,046.00 m ²
分 収	164,300.00
その他の権限によるもの	—

（３）有価証券

区 分	現 在 額
株 券	14,950,000 円

（４）出 資 金

区 分	現 在 額
出 資 金	523,605,000 円

（５）基 金

区 分		現 在 額		
積 立 基 金	財政調整基金	有価証券	1,251,736 円	
		現 金	831,209,403	
		貸 付 金		
	特定目的基金	減債基金	現 金	828,978,659
		地域振興基金	現 金	27,412,489
			現 金	364,163,626
			現 金	26,909,673
			現 金	166,507,550
			現 金	34,680,897
			現 金	275,821
			現 金	838,191
			現 金	248,161,875
			現 金	14,301,167
			現 金	337,860
			現 金	120,020
			現 金	119,713,722
現 金	1,417,693,211			
定 額 運 用 基 金	土地開発基金	不 動 産	田・畑	822.83 m ²
			宅 地	
			山 林	517.39
			原 野	
			雑 種 地	
			公 道 建 物	
	高額療養費貸付基金		補 償 債 権	839,717 円
			現 金	203,553,863
			債 権	0
			現 金	3,000,000

平成26年度の特別会計の現予算額と執行状況（いずれも前年度からの繰越分を含みます。）及び平成25年度の決算状況（前年度からの繰越分を含みます。）についてお知らせします。

平成26年度特別会計執行状況

（平成26年9月30日現在）

（単位：千円）

会 計 別	予 算 額	収入済額	支出済額
国民健康保険事業	3,294,525	1,327,798	1,433,070
後期高齢者医療事業	294,000	116,280	108,694
介護保険事業	2,577,304	1,038,403	982,758
保険事業勘定	2,570,804	1,034,797	979,317
介護サービス事業勘定	6,500	3,606	3,441
霊園事業	8,700	10,935	1,929
秋山菖蒲霊園事業勘定	4,500	2,656	1,426
高萩霊園事業勘定	4,200	8,279	503
計	6,174,529	2,493,416	2,526,451

平成25年度特別会計決算状況

（平成26年5月31日現在）

（単位：千円）

会 計 別	予 算 額	収入済額	支出済額
国民健康保険事業	3,458,064	3,380,280	3,379,461
後期高齢者医療事業	286,356	287,173	285,684
介護保険事業	2,539,539	2,523,664	2,464,383
保険事業勘定	2,532,904	2,516,986	2,458,012
介護サービス事業勘定	6,635	6,678	6,371
霊園事業	19,874	18,603	17,753
秋山菖蒲霊園事業勘定	4,500	3,485	3,485
高萩霊園事業勘定	15,374	15,118	14,268
計	6,303,833	6,209,720	6,147,281

平成26年度の企業会計の現予算額と執行状況（いずれも前年度からの繰越分を含みます。）及び平成25年度の決算状況（前年度からの繰越分を含みます。）についてお知らせします。

平成26年度企業会計執行状況

（平成26年9月30日現在）

（単位：千円）

	収 入		支 出	
	予 算 額	収入済額	予 算 額	支出済額
上水道事業	1,207,792	474,825	1,341,114	377,371
工業用水道事業	252,285	113,339	336,847	108,928
計	1,460,077	588,164	1,677,961	486,299

平成25年度企業会計決算状況

（平成26年3月31日現在）

（単位：千円）

	収 入		支 出	
	予 算 額	収入済額	予 算 額	支出済額
上水道事業	961,935	785,267	1,138,690	999,917
工業用水道事業	211,074	191,957	263,075	209,200
計	1,173,009	977,224	1,401,765	1,209,117